

市内小学校「租税教室」開催

税金って何だろう、小学6年生が税金を学ぶ

毎年、小学6年生を対象に税の意義・役割を少しでも知ってもらおうと、租税教室を開催しています。今年度は、市内小学校4校(牛久小、岡田小、牛久二小、ひたち野うしく小)で実施しました。

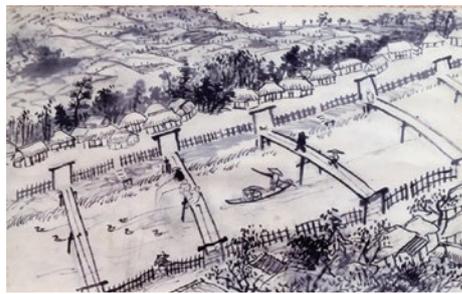
12月19日には牛久第二小学校で開催。市税務課職員が、学校などの教育に関わるものにも消費税が使われていることや、税の役割、使い道についての説明を行いました。職員からの「税金とは、私たちが安全で豊かな暮らしをするために、出し合う会費のようなものです」という言葉を、子どもたちは真剣な眼差しで聞いていました。小田心優さんは「税金は消費税だけだと思っていました。もっといっぱいあるし、なくなったら大変だと思いました。税金の重みを知ることができました」と話していました。



けだと思っていま
した。もっといっ
ぱいあるし、な
くなったら大
変だと思いま
した。税金の
重みを知ること
ができました」と話
していました。

小川芋銭作品が牛久市へ寄贈

牛久の宝、小川芋銭



▲寄贈された作品の一つ「十二橋 稿本」

12月20日、小川芋銭作品3点(谷島伸之助コレクション)を寄贈されたご遺族の方へ、感謝状を贈呈しました。寄贈された作品は、小川芋銭の制作過程がわかる重要な稿本(下書き)です。寄贈者は「ぜひ公共施設で展示公開して、牛久市の文化芸術に役立ててほしいです」と話していました。

1210号

2018 2月1日号
平成30年2月1日発行

発行・編集 牛久市広報政策課
〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1

今月の
たいへんよくできました

うしく文化認定こども園のお友だち

うしく文化認定こども園のお友だちは、どんど焼きに参加。それぞれ家から持ってきた正月飾りを燃やして、今年一年の健康や、願い事が叶うようにお祈りをしました。そしてどんど焼きの火で竹の先に刺したお餅を炙ってみんなでパクリ。「焼くときは火が少し熱かったけど、楽しかった!」と寒い中でも元気に答えてくれました。今年の春には卒園するまっぐみ・うめぐみのお友だち、元気に小学校に通ってね!

TEL 029-873-2111
HP http://www.city.ushiku.lg.jp/
FAX 029-873-2512

いきいき茨城ゆめ国体2019 第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

空手道 2019 9/28~30 牛久運動公園体育館

軟式野球 2019 10/4・5 牛久運動公園野球場